

令和2年度

通常総会議案書

と き 令和2年 5月26日(火)
午後 6時00分～

と ころ 富山県中小企業団体中央会 会議室
(富山市総曲輪2-1-3
富山商工会議所ビル6階)



United Business Associations
富山県中小企業青年中央会

〒930-0835 富山市総曲輪2丁目1番3号

T E L 076-424-3686

F A X 076-422-0835

M A I L seichu@chuokai-toyama.or.jp

H P <https://www.chuokai-toyama.or.jp/seichu/>

富山 U B A の 成 り 立 ち

高度経済成長期の終焉を迎え安定期に差し掛かろうとしており、事業協同組合等の設立やニーズもピークを迎えようとしていた。高度経済成長期を経て安定期を乗り切るためには青年部のような若者の柔軟な感覚が必要であり、国の施策として組合青年部の育成強化を図るための新事業が展開されようとしていた。

その事業活動の拡充のため、また他商工団体が青年部組織を設立していたこともあり、全国各地で組合青年部の連絡協議会組織が設立され始めた。

そのような流れを汲み富山県においても7名の組合青年部代表者が発起人となり、昭和51年8月に21組合青年部が結集し、富山県中小企業団体青年部連絡協議会が設立された。その後富山県中小企業団体青年中央会、そして富山県中小企業青年中央会と名称を変え現在に至る。

令和2年度通常総会次第

1. 開 会

1. 会長あいさつ 富山県中小企業青年中央会
会 長 松 下 光 信

1. 議長選任

1. 議案審議

第1号議案 令和元年度事業報告書、収支決算書、貸借対照表、
損益計算書及び剰余金処分案承認の件

第2号議案 役員改選の件

第3号議案 令和2年度事業計画、収支予算決定の件

第4号議案 令和2年度会費の賦課及び徴収方法決定の件

第5号議案 その他の件

1. 閉 会

第1号議案

令和元年度 事業報告書

自 平成31年 4月 1日

至 令和 2年 3月31日

1. 会員及び準会員の状況

区分	期首会員数	期中増	期中減	期末会員数
会員	19	1	0	20
準会員	0	0	0	0

〈 新規加入会員 〉

富山県板金工業組合青年部(H31.4.10)

〈 脱 退 〉

2. 組合青年部研修会の開催（後継経営者人材育成事業）

開催期日	開催場所	内 容
R 2. 3. 5	富山第一ホテル 2階 若草の間	テーマ「働き方改革への実務対応と効果的な求人について」 講 師 湊恒成社会保険労務士事務所 代表 湊 恒成 氏 参加者数 27 名（11 青年部）

3. 組合青年部代表者会議の開催（後継経営者人材育成事業）

※当該年度は開催せず

4. 第35回中小企業団体青年部富山県大会の開催（後継経営者人材育成事業）

開催期日	開催場所	内 容
R 1. 10. 25	富山第一ホテル 3階飛鳥の間	『アゲてかんまい！おらっちゃんの業界～聞いてかれ、明るい明日～』 【青年部発表会】 テーマ「聞いてくれ！おらっちゃんの業界ここがすごい」 参加者数 56 名（15 青年部）

5. 全国中小企業青年中央会の事業への参加

①通常総会への参加

開催期日	開催場所	内 容
R 1. 6. 21	ダイワロイネットホテル和歌山 (和歌山県)	<p>【2019年度通常総会】</p> <ol style="list-style-type: none"> 2018年度事業報告書、財産目録、貸借対照表、収支決算書及び剰余金処分案について 2019年度事業計画(案)及び収支予算(案)について 2019年度会費の額及びその徴収方法(案)について <p>【UBAサミット】</p> <ol style="list-style-type: none"> 各委員会より報告 グループ討議 <p style="text-align: right;">参加者数 255名 (富山県：松下会長、事務局)</p>

②組合青年部全国講習会への参加(後継経営者人材育成事業)

開催期日	開催場所	内 容
R 1. 11. 15	秋田キャッスルホテル (秋田県)	<p>【組合青年部全国講習会】</p> <p>◇第1部 テーマ「事業承継は何故なかなか上手くいかないのか？」 講 師 プルデンシャル生命保険株式会社 静岡支社第二営業所 佐藤 智明氏</p> <p>◇第2部 テーマ「蔵元の営みと連続する創造性」 講 師 高茂合名会社 常務取締役 高橋 泰氏</p> <p>【UBAサミット】 「各都道府県の事例について」</p> <p style="text-align: right;">参加者数 243名 (富山県：松下会長、事務局)</p>

6. 東海・北陸ブロック中小企業青年中央会の事業への参加

①通常総会への参加

開催期日	開催場所	内 容
R 1. 5. 17	ホテルリソル 名古屋 (愛知県)	1. 平成 30 年度事業報告書、収支決算書承認の件 2. 令和元年度事業計画(案)、収支予算(案)承認の件 3. 会費の額及び徴収方法決定の件 4. 役員選出の件 5. 全国中小企業青年中央会役員選出の件 6. その他の件 出席者数 15 名 (富山県：松下会長、事務局)

②研修会への参加(後継経営者人材育成事業)

開催期日	開催場所	内 容
R 2. 2. 10	ぎふ長良川温泉 ホテルパーク (岐阜県)	テーマ「社員を大切にする元気な企業の作り方 ～【地方企業ランキング】日本一の秘密～」 講 師 元気ファクトリー株式会社 代表取締役 小島 俊一 氏 参加者数 53 名 (富山県：松下会長、室谷副会長、熊野)

③意見交換会への参加

開催期日	開催場所	内 容
R 2. 2. 10	ぎふ長良川温泉 ホテルパーク (岐阜県)	1. 全国中小企業青年中央会出向役員(監事)について 2. 今後のブロック事業運営について 3. その他 参加者数 15 名 (富山県：松下会長、室谷副会長、熊野)

7. 富山県友好青年団体事業への参加

開催期日	会議名等	開催地	出席者
H31. 4. 25	富山県商工会青年部連合会 2019 年度通常総会	富山市	松下会長
R 1. 5. 26	富山県商工会議所青年部連合会 2019 年度定時総会懇親会	富山市	松下会長
R 1. 12. 18	令和元年度富山県友好青年団体調印式・懇親会	富山市	松下会長他
R 2. 2. 8	富山県内青年会議所 2020 年度新年交流会	富山市	松下会長
R 2. 2. 15	富山県商工会議所青年部連合会会員大会懇親会	氷見市	室谷副会長

8. 情報提供事業

- ・ 本会ホームページ (<https://www.chuokai-toyama.or.jp/seichu/>) の更新
- ・ 『きときと情報』 [富山県中小企業団体中央会より年4回発行 (令和1年6月1日、9月1日、12月1日、令和2年3月1日) 会員青年部代表者宛に送付] のうち、青年部コーナー「元気印! 青年部・女性部」に毎号掲載
- ・ 富山県中小企業団体中央会フェイスブックページ (<https://www.facebook.com/chuokai.toyama>) での情報発信

9. 会議の開催

開催期日	開催場所	内 容
H31. 4. 10	中央会会議室	令和元年度理事会・通常総会・交流会について 他
R 1. 5. 20	中央会会議室	令和元年度理事会・通常総会・交流会について 他
R 1. 6. 26	中央会会議室	令和元年度事業計画について 他
R 1. 7. 23	中央会会議室	第35回中小企業団体青年部富山県大会について 他
R 1. 9. 12	中央会会議室	第35回中小企業団体青年部富山県大会について 他
R 1. 10. 17	中央会会議室	富山UBA 令和元年度事業について 他
R 1. 11. 29	高岡市生涯学習センター	富山UBA 令和元年度事業について 他
R 2. 1. 23	サンフォルテ	富山UBA 令和元年度事業について 他
R 2. 2. 17	富山県民会館	令和元年度組合青年部研修会について 他
R 2. 3. 24	中央会会議室	令和元年度事業報告・決算等について 他

10. 通常総会の開催

開催期日	開催場所	内 容
R 1. 5. 27	とやま地铁ホテル 11階立山・剣	1. 平成30年度事業報告、収支決算書、貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分案承認の件 2. 令和元年度事業計画(案)、収支予算(案)決定の件 3. 令和元年度会費の賦課及び徴収方法決定の件 4. その他の件 本人出席 18 青年部 委任状出席 2 青年部

11. 理事会の開催

開催期日	開催場所	内 容
R 1. 5. 27	とやま地铁ホテル 11階立山・剣	1. 令和元年度通常総会提出議案について 2. その他の件 本人出席 18名

12. 監事の監査

実施日	場 所
H31. 4. 10	富山県中小企業団体中央会会議室

13. 関係機関開催の会議等への出席

開催期日	会議名等	開催地	出席者
R 1. 5. 13	富山県中小企業団体中央会役員会	富山市	松下会長
R 1. 5. 25	富山県管工事業協同組合連合会青年部第22回定期総会	富山市	松木副会長
R 1. 5. 31	富山県中小企業団体中央会第64回通常総会	富山市	松下会長
R 1. 6. 21	全国中小企業青年中央会2019年度第2回役員会	和歌山県	松下会長
R 1. 8. 27	全国中小企業青年中央会2019年度第1回理事会	秋田県	松下会長
R 1. 10. 7	全国中小企業青年中央会2019年度第2回理事会	東京都	松下会長
R 1. 11. 15	全国中小企業青年中央会2019年度第3回役員会	秋田県	松下会長
R 1. 11. 20	第60回中小企業団体富山県大会	富山市	松下会長
R 1. 12. 19	全国中小企業青年中央会2019年度第3回理事会	東京都	松下会長
R 2. 1. 6	経済団体新春互礼会	富山市	松下会長
R 2. 2. 4	全国中小企業青年中央会2019年度第4回理事会	岡山県	松下会長
R 2. 2. 13	富山県中小企業団体中央会役員会・新春懇親会	富山市	松下会長
R 2. 3. 27	富山県中小企業団体中央会役員会	富山市	松下会長

令和元年度収支決算書

自 平成31年 4月 1日

至 令和 2年 3月31日

【 収入の部 】

(単位：円)

科 目	令和元年度		比 較	
	決 算 額	予 算 額	増	減
1. 会費収入	600,000	600,000		
(①会員)	(600,000)	(600,000)		
(②準会員)	(0)	(0)		
2. 負担金収入	653,300	790,300		137,000
(1)懇談会負担金	278,000	455,000		177,000
(①総会)	(278,000)	(210,000)	(68,000)	
(②研修会)	(0)	(245,000)		(245,000)
(③代表者会議)	(0)	(0)		
(④ブロック研修会)	(0)	(0)		
(⑤全国講習会)	(0)	(0)		
(2)会議開催負担金	0	0		
(3)県大会負担金	360,000	320,000	40,000	
(4)周年事業負担金	0	0		
(①レクリエーション)	(0)	(0)		
(②記念祝賀会)	(0)	(0)		
(5)ブロック分配金	15,300	15,300		
(6)青年4団体事業負担金	0	0		
3. 周年事業積立金取崩	0	0		
4. 雑収入	6	100		94
5. 前期繰越金	134,950	134,950		
合 計	1,388,256	1,525,350		137,094

【 支出の部 】

(単位：円)

科 目	令和元年度		比 較	
	決 算 額	予 算 額	増	減
1. 事業費	958,048	1,300,000		341,952
(1)研修会費	45,028	63,000		17,972
(2)懇談会費	254,412	475,000		220,588
(①総会)	(254,412)	(215,000)	(39,412)	
(②研修会)	(0)	(260,000)		(260,000)
(③代表者会議)	(0)	(0)		
(3)県大会費	350,197	340,000	10,197	
(①大会)	(35,200)	(40,000)		(4,800)
(②交流会)	(314,997)	(300,000)	(14,997)	
(4)周年事業費	0	0		
(①レクリエーション)	(0)	(0)		
(②記念式典・祝賀会)	(0)	(0)		
(5)全国交流費	154,300	220,000		65,700
(①全国総会)	(66,500)	(72,000)		(5,500)
(②全国講習会)	(87,800)	(138,000)		(50,200)
(③全国役員会)	(0)	(0)		
(④青年部活性化研究会)	(0)	(10,000)		(10,000)
(6)ブロック交流費	86,340	96,000		9,660
(7)会議費	17,170	16,000	1,170	
(①総会)	(6,000)	(6,000)		
(②知事との懇談会)	(0)	(0)		
(③代表者会議)	(0)	(0)		
(④正副会長会議)	(11,170)	(10,000)	(1,170)	
(8)青年4団体友好費	50,601	90,000		39,399
2. 一般管理費	215,437	217,000		1,563
(1)接待交際費	22,501	40,000		
(2)通信費	31,890	32,000		110
(3)消耗品費	20,000	20,000		
(4)関係団体負担金	110,000	110,000		
(①全国青年中央会)	(50,000)	(50,000)		
(②ブロック青年中央会)	(50,000)	(50,000)		
(③中央会)	(10,000)	(10,000)		
(5)雑費	31,046	15,000	16,046	
3. 予備費	0	8,350		8,350
4. 未処分剰余金	214,771		214,771	
合 計	1,388,256	1,525,350		137,904

貸借対照表

令和 2年 3月31日 現在

(単位：円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
1. 普通預金	514,771	1. 周年事業積立金 2. 当期末処分剰余金 (1)前期繰越剰余金 (2)当期純利益	300,000 214,771 (134,950) (79,821)
合 計	514,771	合 計	514,771

損益計算書

自 平成31年 4月 1日

至 令和 2年 3月31日

(単位：円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
1. 事業費 2. 一般管理費 3. 当期純利益	958,048 215,437 79,821	1. 会費収入 2. 負担金収入 3. 雑収入	600,000 653,300 6
合 計	1,253,306	合 計	1,253,306

剰余金処分案

1. 当期末処分剰余金	214,771円
当期純利益	79,821円
前期繰越剰余金	134,950円
2. 剰余金処分類	
周年事業積立金	100,000円
3. 次期繰越剰余金	<u>114,771円</u>

以上のとおり処分いたします。

令和2年 4月 6日

富山県中小企業青年中央会
会長 松下光信

監査意見書

令和元年度事業報告書、収支決算書、貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分案について、諸帳簿、証憑書類を監査したところいずれも適正なものと認めます。

令和2年 4月13日

富山県中小企業青年中央会

監事 佐々木 大

監事 澤井 宏



第2号議案 役員改選の件

第3号議案

令和2年度事業計画（案）

自 令和 2年 4月 1日

至 令和 3年 3月31日

1. 基本方針

最近の我が国経済は、各種政策効果などを背景に、雇用・所得環境の改善や設備投資の増加が進み、景気は緩やかな回復基調が続いているが、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動の影響など先行き懸念材料も多い。

一方、県内中小企業においても、緩やかな回復基調が続いているものの、多くは景気回復の実感に乏しく、生産年齢人口の減少や高齢化の進展による需要の減退、新興国との競争激化など課題が山積しており、依然として厳しい経営を余儀なくされている。

このような状況の中、組合や企業の活性化を図るには、中小企業が連携して互いに強みを出し合い、競争力を高めることが重要となり、特に若い人材が集まる青年部の斬新な発想と行動力に負うところが極めて大きいといえる。

こうしたことから青年中央会では、青年経営者の資質向上、組合青年部間の連携交流を推進するとともに、青年部活動の円滑化を図るための関係機関との懇談会など各般の事業を実施する。

2. 事業の内容

(1) 研修会、講演会の開催

会員の資質向上、企業経営に資するため、各般の研修会、講演会を開催する。

(2) 組合青年部代表者会議の開催

組合青年部代表者が集い、組合青年部が抱えている共通の悩みと問題点の解決策や将来の組合のあるべき姿を模索するため、組合青年部代表者会議を開催する。

(3) 第36回中小企業団体青年部富山県大会の開催

組合青年部活動の啓蒙普及を図るため、第36回中小企業団体青年部富山県大会を開催する。

- (4) 全国中小企業団体中央会・全国中小企業青年中央会開催事業への参加
 全国の組合青年部との相互連携、交流を図るため全国講習会参加をはじめ、各般の会合へ参加する。
- | | | |
|-----------------|-----------|---------|
| 全国中小企業青年中央会通常総会 | 開催時期未定 | 東京都（予定） |
| 組合青年部全国講習会 | 10月30日（金） | 群馬県高崎市 |
| 組合青年部活性化研究会 | 開催時期未定 | |
- (5) 東海・北陸ブロック中小企業青年中央会開催事業への参加
 東海・北陸ブロック組合青年部との相互の連携を図り、交流を深めるためのブロック研修会参加をはじめ、各般の会合へ参加する。
- | | | |
|---------|--------|---------|
| 通常総会 | 書面開催 | |
| ブロック研修会 | 開催時期未定 | 愛知県名古屋市 |
- (6) 富山県青年友好団体事業
 富山県商工会連合会青年部、公益社団法人日本青年会議所北陸信越地区富山ブロック協議会、富山県商工会議所青年部連合会と連携を図り、意見交換や情報交換を通じて、ネットワークを構築し、相互理解を深め、未来の富山県の為に活動を行う。
 令和2年度の主幹団体は本会であるため、他三団体を牽引し、友好青年団体として数年のサイクルで実行していくことができるような継続性のある事業を立案し、実行していく。
- (7) 情報提供事業
 本会ホームページの更新（随時）
 『きときと情報』青年部・女性部コーナー「元気印！青年部・女性部」での情報提供（富山県中小企業団体中央会発行年4回）
 富山県中小企業団体中央会フェイスブックページでの情報発信
- (8) 組織強化の推進
 本会の組織・運営基盤の強化を図るため、青年部未組織組合に対して組織化を働きかけるとともに、本会未加入の組合青年部に対して加入の促進を図る。
- (9) 正副会長会議の開催
 事業の円滑な運営を図るため、正副会長会議を随時開催する。
- (10) その他の事業
 青年経営者の資質向上、組合青年部間の連携交流を推進するために必要な事業をその都度実施する。

令和 2 年度富山県中小企業青年中央会年間行事予定

開催日	行事内容	開催場所
R 2. 4. 13	正副会長会議・令和元年度監査	富山市内
R 2. 5 中旬	正副会長会議	富山市内
R 2. 5. 26	富山県中小企業青年中央会令和 2 年度通常総会	地鉄ホテル
R 2. 6 中旬	正副会長会議	富山市内
未定	全国中小企業青年中央会令和 2 年度通常総会 ほか	東京都（予定）
R 2. 7 月上旬	正副会長会議	富山市内
R 2. 8 下旬	正副会長会議	富山市内
R 2. 9 下旬	正副会長会議	富山市内
R 2. 10. 30	令和 2 年度組合青年部全国講習会 ほか	群馬県高崎市
R 2. 11 月上旬	正副会長会議	富山市内
R 2. 12 中旬	正副会長会議	富山市内
R 3. 1 下旬	正副会長会議	富山市内
R 3. 2 中旬	正副会長会議	富山市内
R 3. 2 下旬	第 35 回中小企業団体青年部富山県大会	富山市内
R 3. 3 下旬	正副会長会議	富山市内

令和2年度収支予算(案)

自 令和 2年 4月 1日

至 令和 3年 3月31日

【収入の部】

(単位:円)

科 目	令和2年度 予 算 額	令和元年度 決 算 額	比 較	
			増	減
1. 会費収入	600,000	600,000		
(①会員)	(600,000)	(600,000)		
(②準会員)	(0)	(0)		
2. 負担金収入	1,306,600	653,300	653,300	
(1)懇談会負担金	805,000	278,000	527,000	
(①総会)	(245,000)	(278,000)		(33,000)
(②研修会)	(560,000)	(0)	(560,000)	
(③代表者会議)	(0)	(0)		
(④ブロック研修会)	(0)	(0)		
(⑤全国講習会)	(0)	(0)		
(2)会議開催負担金	0	0		
(3)県大会負担金	336,000	360,000		24,000
(4)周年事業負担金	0	0		
(①レクリエーション)	(0)	(0)		
(②記念祝賀会)	(0)	(0)		
(5)ブロック分配金	15,600	15,300	300	
(6)青年4団体事業負担金	150,000	0	150,000	
3. 周年事業積立金取崩	0	0		
4. 雑収入	13,500	6	13,494	
5. 前期繰越金	114,771	134,950		20,179
合 計	2,034,871	1,388,256	646,615	

【支出の部】

(単位:円)

科 目	令和2年度 予 算 額	令和元年度 決 算 額	比 較	
			増	減
1. 事業費	1,589,000	958,048	630,952	
(1)研修会費	140,000	45,028	94,972	
(2)懇談会費	789,000	254,412	534,588	
(①総会)	(241,000)	(254,412)		(13,412)
(②研修会)	(548,000)	(0)	(548,000)	
(③代表者会議)	(0)	(0)		
(3)県大会費	340,000	350,197		10,197
(①大会)	(40,000)	(35,200)	(4,800)	
(②交流会)	(300,000)	(314,997)		(14,997)
(4)周年事業費	0	0		
①レクリエーション	(0)	(0)		
②記念式典・祝賀会	(0)	(0)		
(5)全国交流費	212,000	154,300	57,700	
(①全国総会)	(108,000)	(66,500)	(41,500)	
(②全国講習会)	(84,000)	(87,800)		(3,800)
(③全国役員会)	(0)	(0)		
(④活性化研究会)	(20,000)	(0)	(20,000)	
(6)ブロック交流費	71,000	86,340		15,340
(7)会議費	6,000	17,170		11,170
(①総会)	(6,000)	(6,000)		
(②知事との懇談会)	(0)	(0)		
(③代表者会議)	(0)	(0)		
(④正副会長会議)	(0)	(11,170)		(11,170)
(8)青年4団体友好費	31,000	50,601		19,601
2. 一般管理費	231,000	215,437	15,563	
(1)接待交際費	40,000	22,501	17,499	
(2)通信費	32,000	31,890	110	
(3)消耗品費	20,000	20,000		
(4)関係団体負担金	110,000	110,000		
①全国青年中央会	(50,000)	(50,000)		
②ブロック青年中央会	(50,000)	(50,000)		
③中央会	(10,000)	(10,000)		
(5)雑費	29,000	31,046		2,046
3. 予備費	214,871	0	214,871	
4. 未処分剰余金		214,771		214,771
合 計	2,034,871	1,388,256	528,615	

第4号議案

令和2年度会費の賦課及び徴収方法決定の件

1. 賦課金の額

会 員	年 額	30,000円
準会員	年 額	10,000円

そのほか、事業実施ごとに別途経費の賦課をすることができる。

2. 徴収の時期

令和2年 7月末日までに徴収する。

3. 徴収方法

本会口座に振込みまたは本会事務局へ持参する方法とする。

なお、事業年度途中に加入する場合は、下記の通り取り扱う。

上半期（4月～9月）に加入する場合は、上記賦課金額の全額を徴収する。

下半期（10月～翌3月）に加入する場合は、上記賦課金額の半額を徴収する。

また、徴収時期については、本会加入時に徴収するものとし、徴収方法は上記と同様とする。

第5号議案

その他の件

